

広域ブロック政策研究会の主な論点（全体）

1. 東京とそれ以外の地域の機能の立地の現状と課題

- 我が国の東京とそれ以外の地域の状況を見ると大きな経済格差が存在し、さらに拡大する傾向にある。
- この背景には、企業の研究開発・経営管理機能、法務、会計等の専門サービスやIT関連サービスなど、成長性があり、高付加価値を生み出す機能が東京に集中的に立地しており、他方、地方で誘致を推進してきた工場は従来と比べて大きな収入をもたらすものではなく、東京との収入の格差がますます大きくなる構造に起因しているのではないか。
- 人口の移動の状況を見ても、地方の大学等を卒業した優秀な人材は付加価値の高い仕事のある東京に移動し、あるいは東京の大学に進学した人材が地方には付加価値の高い仕事が少ない東京に止まる傾向にあること等から、近年地方からますます人口が流出する構造にあるのではないか。
- そこで、それぞれの地域で高付加価値を生む機能（高付加価値機能）の集積の形成を図っていくことが必要ではないか。こうした高付加価値機能の地域における立地の条件や地域における創業型高付加価値企業の成長のための課題に関し、特に2、3について検討を深める。

2. 高付加価値機能の立地の条件（第2回研究会の論点）

- 高付加価値機能の地域における立地を促進するためには、どのような条件が必要か。また、地域に立地している企業がその地域にとどまり事業を展開していく上で、どのようなメリット、デメリットを抱えているか。立地の条件には企業の業種、業態、機能によって違いがあるのではないか。外資系企業の立地にはどのような条件が必要か。
- 海外においては、こうした機能の立地のために大学・研究機関の機能を活用した事例や誘致のための専門的機関を設けることなどの取組が見られるが、我が国にとってどのような点が参考となるか。

3. 地域における創業型高付加価値企業の成長のための課題（第3回研究会の論点）

- 地域において高付加価値化を目指す既存の企業やベンチャー企業など創業型高付加価値企業はどこに、どのように存在しているか。これらの企業を成長させて、機能集積を形成していくために必要な条件は何か。またこれらの企業を成長させる人材をどのように育成・確保し、活用していくか。
- 地域における創造型高付加価値型企業を成長させていくために、大学・研究機関とどのように連携・協力していくことが必要か。
- 海外では、創造型高付加価値型企業の成長や人材の育成・確保・活用に関してどのような取組が見られるか。我が国にとってどのような点が参考となるか。

第2回広域ブロック政策研究会の論点
(括弧内は論点に対応する資料3中のデータ等)

1. 東京とそれ以外の地域の機能の立地の現状と課題

- (1) 我が国の東京とそれ以外の地域の状況を見ると大きな経済格差が存在し、さらに拡大する傾向にある (P 1)。
- (2) この背景には、企業の研究開発・経営管理機能、法務、会計等の専門サービスやIT関連サービスなど、成長性があり、高付加価値を生み出す機能が東京に集中的に立地しており、他方、地方で誘致を推進してきた工場は従来と比べて大きな収入をもたらすものではなく、東京との収入の格差がますます大きくなる構造に起因しているのではないかと (P 2)。
- (3) 人口の移動の状況を見ても、地方の大学等を卒業した優秀な人材は付加価値の高い仕事のある東京に移動し、あるいは東京の大学に進学した人材が地方には付加価値の高い仕事がなく東京に止まる傾向にあること等から、近年地方からますます人口が流出する構造にあるのではないかと (P 3)。
- (4) そこで、それぞれの地域で高付加価値を生む機能(高付加価値機能)の集積の形成を図っていくことが必要ではないかと。

2. 高付加価値機能の立地の条件(第2回研究会の論点)

- (1) 高付加価値機能の地域における立地を促進するためには、どのような条件が必要か。実際に地方に立地してこれらの機能を発揮しようとする企業は、どのような条件を求めているのか (P 4、P 5)。
- (2) 地域に立地している企業は、その地域にとどまり事業を展開していく上で、どのようなメリット、デメリットを抱えているか (P 6、P 7)。
- (3) 立地に必要とされる条件は、企業の業種や業態、機能によって違いがあるのではないかと。例えば、①海外シェアの高い企業で東京に拠点を置く必要性が低下している企業、②工場や研究所に近接して本社を立地する企業、③地方にソフトウェアの開発拠点を置くIT企業等は、地方に立地する可能性が高いのではないかと。
- (4) 経済のグローバル化を踏まえた企業の立地戦略に対応して、それぞれの地域への立地にはどのような条件が求められているか。また、地域において外資系企業の誘致を進めるためには、どのような条件が必要か。

3. 海外における企業立地のための条件整備

- (1) 海外では、どのような企業の業種や業態、機能が地域に立地しているか。企業はどのような条件整備を求め、また、地域はどのように対応しているか (P 8～P 14)。
- (2) 海外においては、こうした機能の立地のために大学・研究機関の機能を活用した事例、誘致のための専門的機関を設けることなどの取組が見られるが、我が国にとってどのような点が参考となるか (P 10)。